

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成27年11月19日(2015.11.19)

【公開番号】特開2013-144098(P2013-144098A)

【公開日】平成25年7月25日(2013.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2013-040

【出願番号】特願2012-226666(P2012-226666)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/022 (2006.01)

A 6 1 B 8/04 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/02 3 3 3 Z

A 6 1 B 8/04

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月5日(2015.10.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動脈の血管径を計測する血管径計測部と、

前記動脈を圧迫するように圧力を加える加圧部と、

前記加圧部による加圧下での前記動脈の血管径と血圧との関係を記憶する記憶部と、

前記加圧部の加圧動作を制御して、当該加圧下において前記血管径計測部により計測された血管径と前記記憶部の記憶データとを用いて血圧を算出する血圧算出部と、  
を備えた血圧計測装置。

【請求項2】

前記加圧部による加圧を変更制御して、前記血管径計測部により計測された血管径の拍動に伴う変動幅が所定条件を満たす圧力を探索する第1の圧力探索部を更に備え、

前記記憶部は、前記第1の圧力探索部により探索された圧力で加圧された状態での前記動脈の血管径と血圧との関係を記憶し、

前記血圧算出部は、前記第1の圧力探索部により探索された圧力で加圧するように前記加圧部の加圧動作を制御する、

請求項1に記載の血圧計測装置。

【請求項3】

前記第1の圧力探索部は、前記血管径計測部により計測された血管径の拍動に伴う変動幅が、脈圧と当該変動幅との関係に基づき定められた所定の変動幅閾値を超える圧力を探索する、

請求項2に記載の血圧計測装置。

【請求項4】

前記血圧算出部は、任意の圧力で加圧するように前記加圧部の加圧動作を制御する、

請求項1～3の何れか一項に記載の血圧計測装置。

【請求項5】

前記加圧部による加圧を変更制御して、前記血管径計測部により計測された血管径が所定の安定条件を満たす圧力を探索する第2の圧力探索部を更に備え、

前記血圧算出部は、前記第2の圧力探索部により探索された圧力で加圧するように前記

加圧部の加圧動作を制御する、  
請求項 4 に記載の血圧計測装置。

【請求項 6】

動脈を圧迫するように圧力を加える加圧部と、前記加圧部による加圧下での前記動脈の血管径と血圧との関係を記憶する記憶部とを備えた血圧計測装置の血圧計測方法であって

- 、前記動脈の血管径を計測することと、  
前記加圧部の加圧動作を制御して、当該加圧下における前記血管径と前記記憶部の記憶データとを用いて血圧を算出することと、  
を含む血圧計測方法。